



氷川町に住む11月で1歳になる アイドルたちをご紹介します!

ひかわっ子 写真館



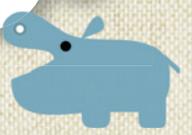
10/0ママ、
おじいちゃんおばあちゃん、
こんなに大きくなったよ(^_^)
まだまだ、大きくなるぞ!!

たじま まさき
田島 優樹くん (北野津)
平成25年11月14日生まれ
お父さん:孝宏さん お母さん:純子さん



お兄ちゃん大好き。
いのまでも
仲良くあそんでネ。

おかむら さくら
岡村 咲良ちゃん (新村北)
平成25年11月4日生まれ
お父さん:彰吾さん お母さん:香織さん



このコーナーでは、お子さまの写真を紹介してくれる人を募集しています!詳しくは、氷川町ホームページをご覧ください。お問い合わせください。次回は12月生まれのアイドルたちをご紹介します!
(締切日:11月10日)

お問い合わせ先 氷川町役場 総務課 ☎52-7111

平成23年3月11日の東日本大震災以降も、毎年のように大規模な自然災害が発生しています。今年も、8月20日に広島市で発生した、大雨による土石流、9月27日には、長野県と岐阜県の県境にある御嶽山が噴火、また、過去最大級といわれるほどの台風が幾度も襲来しました。そして、その現場には、人命救助や捜索、あるいは復旧作業に従事する自衛隊員、警察官、消防職員とともに、地元消防団員の姿があります。

消防団 No.7



消防団の歴史は古く、明治27年に発足した消防組がその前身とされ、今年で120年を迎えます。我が町にも621人の消防団員がいます。古里団長を中心に、郷土と町民の皆さまの生命財産を、火災その他の災害から守るため、自らの職業を持つ傍ら「自分たちの町は自分たちで守る」という、郷土愛護と奉仕の精神で、献身的に消防防災・防犯活動に精励されています。

また、地域の伝統行事の継承や地区づくりの担い手としての役割も果たしており、心から敬意を表するとともに、大変心強く感じています。

ただ近年は、少子化や都市部への人口流出により、団員確保に苦労していると聞いています。

消防団は、安心安全なまちづくりを推進するためには、重要・不可欠な組織であり、消防団活動を通して、人間形成を図るとともに、地域における人間関係を構築できるすばらしい組織であると思います。

特に若い人たちには、消防団の必要性和魅力を知っていただき、積極的に入団されることを願っています。

また、地域の伝統行事の継承や地区づくりの担い手としての役割も果たしており、心から敬意を表するとともに、大変心強く感じています。

ただ近年は、少子化や都市部への人口流出により、団員確保に苦労していると聞いています。

消防団は、安心安全なまちづくりを推進するためには、重要・不可欠な組織であり、消防団活動を通して、人間形成を図るとともに、地域における人間関係を構築できるすばらしい組織であると思います。

特に若い人たちには、消防団の必要性和魅力を知っていただき、積極的に入団されることを願っています。

編集後記

10月14日、氷川町出身である、福岡ソフトバンクホークス監督の秋山幸二氏の退任が発表されました。また10月26日には、同じく氷川町出身の偉人である光永星郎氏の生涯を描いたテレビドラマが放映されました。共に氷川町が誇る人物であり、今後もその功績は語り継がれていくことと思います。今月号では、伝統の継承について特集しましたが、伝統や功績を、後世に受け継ぐことの大切さを感じました。(今田)